

1. 科目名 ( 単位数 )	心理学入門 ( 2 単位 )	3. 科目番号	GEBS1110 GELA1310
2. 授業担当教員	友澤 加代		
4. 授業形態	講義・演習(ディスカッションを含む)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	心理学系科目の中で最初に履修することが望ましい。		
7. 講義概要	心理学は、人の行動や感情を科学的に研究することを通して、人間を理解しようとする学問である。本科目では、心理学という学問の入門的な学習として、心理学への興味を高めるために、歴史や特徴を背景とした心理学的思考法を体験的に学習する。また、心理学の主要な分野における最も基礎的な概念と理論に幅広くふれながら、理解する。		
8. 学習目標	1. 心理学への興味を高め、後の心理学系専門科目の学習につなげることができる。 2. 心理学が生まれてきた歴史を概観し、説明することができる。 3. 心理学的な思考方法を身につけ、心理学系専門科目を学ぶための基礎を身につける。 4. 世間一般の心理学のイメージと、学問としての心理学との違いを理解し、説明することができる。		
9. アサインメント ( 宿題 ) 及びレポート課題	事前配布資料の確認やワークシートをアサインメントとします。ワークシートに基づいたレポートの提出を求めます。小テストも実施する予定です。		
10. 教科書・参考書・教材	講義は配布資料に基づいて進めます。参考図書は講義内でその都度紹介します。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1.心理学への興味を高め、後の心理学系専門科目の学習につなげることができたか。 2.心理学が生まれてきた歴史を概観し説明することができたか。 3.心理学的な思考方法を身につけ心理学系専門科目を学ぶための基礎が身についたか。 4.世間一般の心理学のイメージと学問としての心理学との違いを理解し説明することができたか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件(3/4以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業におけるグループ発表等への積極的参加、授業のまとめ等のアサインメント)50%、試験(小テスト等を含む)50%として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	心理学は、目に見えない心のしくみやはたらきを探究し、日常生活に応用させることのできる学問です。本講義では、心理学のあゆみについて重点的に学び、心のメカニズムについて理解を深めていきます。心理学の面白さに触れ、のちに学修する心理学系専門科目の基礎を築くことができるよう主体的に取り組んでください。なお、講義中は質疑応答の時間を設けます。積極的に質問や要望を出してください。		
13. オフィスアワー	別途通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 心理学とは 心理学と諸科学	事前学習	シラバス内容を確認しておく
		事後学習	配布資料の復習
第2回	こころのメカニズム①感覚・知覚	事前学習	ワークシート①
		事後学習	ノートプリントの復習
第3回	こころのメカニズム②意識・注意・思考	事前学習	ワークシート②
		事後学習	ノートプリントの復習
第4回	こころのメカニズム③記憶	事前学習	配布資料の確認
		事後学習	ノートプリントの復習
第5回	こころのメカニズム④学習	事前学習	配布資料の確認
		事後学習	ノートプリントの復習
第6回	こころのメカニズム⑤さまざまな認知	事前学習	ワークシート③
		事後学習	ノートプリントの復習
第7回	こころのメカニズム⑥欲求・動機付け	事前学習	ワークシート④
		事後学習	ノートプリントの復習
第8回	こころのメカニズム⑦情動・感情	事前学習	配布資料の確認
		事後学習	ノートプリントの復習
第9回	こころのメカニズム⑧性格・パーソナリティー	事前学習	ワークシート⑤
		事後学習	ノートプリントの復習
第10回	対人関係と家族・社会の心理学	事前学習	ワークシート⑥
		事後学習	ノートプリントの復習
第11回	ひとの一生と心理学	事前学習	ワークシート⑦
		事後学習	ノートプリントの復習
第12回	こころの健康と心理学	事前学習	配布資料の確認
		事後学習	ノートプリントの復習
第13回	心理学史①古代ギリシャ時代～中世～近世	事前学習	配布資料の確認
		事後学習	ノートプリントの復習

第 1 4 回	心理学史②近代～現代	事前学習	配布資料を確認し、これまで学習した人物・理論について復習しておくこと
		事後学習	ノートプリントの復習
第 1 5 回	心理学史③心理学のあゆみと創設者たち	事前学習	配布資料を確認し、これまで学習した人物・理論について復習しておくこと
		事後学習	ノートプリントの総復習